

運動部活動改革プラン

(前年度予算額：78,500千円)
令和2年度予算額：75,138千円

趣旨

運動部活動をめぐる課題の解決に向けて「運動部活動の在り方に関する総合的なガイドライン」(平成30年3月)を踏まえた実践的な部活動改革を推進し、学校における持続可能な運動部活動の実現を図る。

事業内容

運動部活動の在り方に関するアドバイザリー会議の開催等

外部有識者による実践・調査研究の実施状況の把握及び実施結果の周知・普及

持続可能な運動部活動の体制整備に関する実践研究

運動部活動の課題に対応した実践的な取組を実施

ニーズの多様化

【課題】
少子化に伴い、多様な部活動の実施が困難

【期待される効果】
合同部活動による運動部活動に参加できる機会の確保

地域との協働・融合

【課題】
顧問教師の負担軽減

【期待される効果】
「学校単位での活動」から「地域単位での活動」への移行により、生徒のスポーツ環境を確保

スポーツ医科学に基づいた活動の推進

【課題】
長時間活動の是正、合理的活動の推進、女子成長期におけるスポーツ活動への理解促進

【期待される効果】
科学的トレーニングの導入、相談窓口の設置による効率的・効果的な活動の促進、障害・外傷予防

競技大会の参加・運営の在り方

【課題】
大会参加に伴う活動量の増、合同チームの参加、引率教師の負担軽減

【期待される効果】
競技大会の運営や開催数の適正化、教師の負担軽減

大学・企業との連携

【課題】
外部人材の確保

【期待される効果】
社会人や学生による専門的・継続的な部活動の支援

学校における持続可能な運動部活動の実施